

【SRA Holdings】Special Mail (No.252) 2026 年 1 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の大熊です。  
2026 年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
本日、「2025 年 12 月 月次売上高速報」を発表しましたので、ご連絡いたします。

[2025 年 12 月 月次売上高]

(株)SRA = 単月・累計ともに前年比増加  
(株)AIT = 単月で前年比減少、累計では前年比大幅増加  
国内子会社 = 単月・累計ともに前年比増加  
海外子会社 = 単月・累計ともに前年比増加

<発表資料> [https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index\\_2025.html](https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2025.html)

(株)SRA につきましては、年度前半は伸び悩んでいましたが、9 月から 12 月にかけて単月売上高が連續で前年を上回っており、累計での前年比増加を拡大しております。AIT におきましては、単月では昨年比 6.4%マイナスではあるものの、複数の大型案件により 26 億円超と堅調、累計では過去最高を継続中です。また、国内子会社は、一部前年割れの会社がありますが、それ以外の会社でカバーしており、国内子会社全体として堅調に推移しております。海外子会社につきましては、中国子会社におけるオフショア開発の復調により、前月に引き続き単月、累計とも前年比増加となりました。

依然として、為替や株式等の金融資本市場の不安定や、物価上昇による個人消費や企業投資への影響など先行きの見通しが難しいなか、ウクライナ情勢や中東情勢に加え、足元では米国によるベネズエラ攻撃など地政学リスクが拡大しており、日中関係の悪化による今後の経済面への影響も懸念されます。  
このように一層不透明感は増大していることから、引き続き、お客様の業況や投資動向をしっかりと注視しつつ、年度末に向け、更なる受注・売上の拡大および収益性の向上に注力して参ります。

なお、第 3 四半期決算につきましては、現在、集計・分析中にて、発表は 2 月 12 日 (木)を予定しております。  
皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

以上